

## 筆算の系統

## 筆算の系統

これまでに2年において(2位数)+(2位数)=(2位数)(3位数)と、その逆のひき算の筆算、及び、(3位数)±(2位数)の簡単な筆算を学習しています。3年では、2年の学習をもとに、3位数の加減の筆算について、児童自身がその計算の仕方をつくり出せるようにすることが大切です。

筆算形式については、繰り上がり、繰り下がり、空位の有無など、あらゆるパターンがあります。特に、繰り上がりが波及する場合や、繰り下がりが上位2桁に及ぶ場合は難しいので、意味を理解し、繰り返し練習を行うことが大切です。啓林館の教科書における、たし算とひき算の筆算の系統を示しますので、練習を促す際にはどの系統にあたるか気をつけてください。

## たし算の系統

$$\begin{array}{r} 1 \\ 154 \\ + 237 \\ \hline \end{array} \quad (\text{繰り上がり1回。})$$

$$\begin{array}{r} 1 \quad 1 \\ 265 \\ + 178 \\ \hline \end{array} \quad (\text{繰り上がり2回。})$$

$$\begin{array}{r} 1 \quad 1 \\ 538 \\ + 267 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 1 \quad 1 \\ 508 \\ + 292 \\ \hline \end{array} \quad (\text{一の位が繰り上がったために十の位は10となり十の位は空位となる。})$$

$$\begin{array}{r} 724 \\ + 635 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 1 \quad 1 \\ 634 \\ + 589 \\ \hline \end{array} \quad (\text{百の位に繰り上がりがある。})$$

$$\begin{array}{r} 1 \\ 753 \\ + 264 \\ \hline \end{array} \quad \begin{array}{r} 1 \quad 1 \\ 856 \\ + 149 \\ \hline \end{array} \quad (\text{十の位が繰り上がったために百の位は10となり百の位は空位となる。})$$

## ひき算の系統

$$\begin{array}{r} 5 \\ 264 \\ - 128 \\ \hline \end{array} \quad (\text{一の位に繰り下がる。繰り下がり1回。})$$

$$\begin{array}{r} 2 \\ 324 \\ - 182 \\ \hline \end{array} \quad (\text{十の位に繰り下がる。繰り下がり1回。})$$

$$\begin{array}{r} 6 \\ 172 \\ - 154 \\ \hline \end{array} \quad (\text{一の位に繰り下がりがあり、かつ、百の位が空位になる。繰り下がり1回。})$$

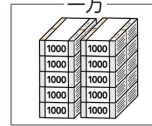
$$\begin{array}{r} 1 \\ 235 \\ - 184 \\ \hline \end{array} \quad (\text{十の位に繰り下がったために百の位が空位になる。繰り下がり1回。})$$

$$\begin{array}{r} 2 \quad 1 \\ 321 \\ - 185 \\ \hline \end{array} \quad (\text{繰り下がり2回。})$$


$$\begin{array}{r} 2 \quad 9 \\ 302 \\ - 165 \\ \hline \end{array} \quad (\text{十の位が空位で、一の位に繰り下がりがあがるために百の位から繰り下げる。})$$

$$\begin{array}{r} 2 \quad 9 \\ 300 \\ - 126 \\ \hline \end{array} \quad (\text{一の位、十の位ともに空位で、一の位に繰り下がりがあがるために百の位から繰り下げる。})$$

1000のたば10こで一  
一万  
が2こあります。



のこりは  
4563まい  
です。



$14000 + 8000$        $14000 - 8000$